



# News Release



たましん  
オリジナルキャラクター RISURU  
© '24 SANRIO CO., LTD. APPR. NO. L648587

2026年1月26日

## たましん中小企業景況調査報告 Vol.203

多摩信用金庫（本店：東京都立川市 理事長：金井雅彦）は、取引先中小企業の景気動向について、四半期ごとに調査を実施しております。今般、2025年11月に実施した調査結果を『多摩けいざい』第115号にて公表しました。

なお、『多摩けいざい』は当金庫各営業店の店頭で配布しているほか、たましん地域経済研究所ホームページ（<https://www.web-tamashin.jp/rire/>）からもご覧いただけます。

### 調査について

1. 調査実施日 2025年10月29日～11月28日
2. 調査方法 調査員による聞き取り調査
3. 調査対象 多摩信用金庫のお取引先 1,013先
4. 回答先数 1,003先
5. 回答先内訳 下表のとおり

従業者規模	全業種		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業	
	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率
1～4人	315	31%	56	19%	21	25%	84	55%	58	26%	46	28%	50	59%
5～9人	199	20%	51	17%	26	31%	29	19%	34	15%	45	27%	14	16%
10～19人	167	17%	71	24%	16	19%	8	5%	26	12%	34	21%	12	14%
20～29人	91	9%	32	11%	5	6%	13	8%	20	9%	16	10%	5	6%
30～39人	59	6%	27	9%	3	4%	7	5%	12	5%	8	5%	2	2%
40～49人	34	3%	12	4%	1	1%	1	1%	14	6%	6	4%	0	0%
50～99人	86	9%	27	9%	7	8%	12	8%	31	14%	8	5%	1	1%
100～	52	5%	19	6%	4	5%	0	0%	26	12%	2	1%	1	1%
合計	1,003	100%	295	100%	83	100%	154	100%	221	100%	165	100%	85	100%

## 調査結果の概略

### <業況概況>

- 今期の全業種業況DIは、前期より1ポイント上昇の4となり、景況感は2期連続で改善した。
- 業種別に見ると、不動産業が全業種の中で最も上昇幅が大きく、4ポイント上昇の6となった。また、製造業は2ポイント上昇の0となり、2024年9月期ぶりにマイナス圏を脱した。一方、前期に大きく上昇した建設業は、2ポイント下降の16となった。
- 規模別に見ると、小規模企業では2ポイント上昇のマイナス9となり、2期連続で小幅改善したものの、中規模企業では1ポイント下降の17となった。

		2025.6	2025.9	2025.12	変化幅	2026.3 (見通し)	変化幅
全業種	計	1	3	4	+1	6	+2
	中規模	14	18	17	-1	16	-1
	小規模	-12	-11	-9	+2	-4	+5
製造業	計	-1	-2	0	+2	3	+3
	中規模	15	21	21	0	17	-4
	小規模	-12	-17	-14	+3	-6	+8
卸売業	計	4	4	5	+1	4	-1
	中規模	10	9	10	+1	11	+1
	小規模	-13	-7	-11	-4	-18	-7
小売業	計	-9	-5	-4	+1	-1	+3
	中規模	13	16	15	-1	15	0
	小規模	-26	-20	-19	+1	-14	+5
サービス業	計	0	4	4	0	3	-1
	中規模	9	11	10	-1	10	0
	小規模	-21	-16	-13	+3	-17	-4
建設業	計	10	18	16	-2	19	+3
	中規模	37	51	49	-2	44	-5
	小規模	0	6	5	-1	10	+5
不動産業	計	5	2	6	+4	9	+3
	中規模	15	17	19	+2	19	0
	小規模	-2	-10	-4	+6	2	+6
日銀短観(中小企業)		10	9	12	+3	7	-5

※ 中規模企業：本調査では、製造業・建設業においては従業者20人以上の企業、卸売業・小売業・サービス業・不動産業においては5人以上の企業と定義しています。

### <業況DIの推移>

